

Luupでは、2023年1月より、愛知県豊橋市にて世界初の次世代ワイヤレス給電システムを備えた給電ポートを設置し、街なかでワイヤレス電力伝送を実施しました。市内の各スポットに次世代ワイヤレス給電ポートと専用の電動マイクロモビリティを設置し、ポートに駐輪するだけで機体を充電することができます。スマートフォンを中心に普及してきているワイヤレス給電システムには様々な方式が存在しますが、今回は高周波電力を伝送する電力伝送方式「電界結合式」という世界でまだ実装されていない方式に着目し、次世代のワイヤレス給電システムを採用しています。またシェアリングモビリティサービスのユースケースへ特化し、「薄型コンパクトサイズ設計」「最適な速度での充電&低コストを目指した設計」などの特徴も備えています。車両と次世代のワイヤレス給電をセットで設置することで、バッテリー交換等の管理負担軽減を実現し、持続可能な街の発展につなげる取り組みを世界に先駆けて実証しました。

